



岸上 穢 ホルン

12歳よりホルンを始め、京都市立音楽高校（現:京都市立京都堀川音楽高校）を経て、東京藝術大学を安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞し卒業。フランクフルト音楽・舞台芸術大学を首席で卒業。
第74回日本音楽コンクール入選。第80回同コンクール第2位。第23回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位。これまでに東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、藝大フィルハーモニア、Les Siècles、東京都交響楽団、愛知室内オーケストラと共に演奏。小澤征爾音楽塾VII・VIII、東京のオペラの森に参加。ラ・フォル・ジュルネ「熱狂の日」音楽祭2007・2008にソリストとして参加。2010年アフィニス夏の音楽祭に参加。2012年サイトウキネンフェスティバルに参加。2013年プラハの春国際音楽祭に参加。
2014年第46回国際ホルンシンポジウム（イギリス）、光州国際音楽祭（韓国）に参加。京都芸術祭毎日新聞社賞受賞。読賣新人演奏会に出演。連続テレビ小説「純情きらり」を始め、様々なCM・ドラマ・映画などの録音に参加。ホルンを富成裕一、小山亮、森陽子、守山光三、西條貴人、Esa Tapaniの各氏に師事。
デトモルト国立歌劇場の研修生、ヴィースバーデン・ヘッセン州立歌劇場契約団員を経て、現在、東京都交響楽団団員。Travel Brass Quintet、Brass Ensemble ZERO、つの笛集団、東京シンフォニエッタ、各メンバー。



西谷 良彦 ブラス

兵庫県養父市出身。ESA音楽学院を経てフランス国立リヨン地方音楽院トランペット科を最優秀の成績で修了。これまでにトランペットをユン・ファン・アソン、白田徹、エリック・ブランテ、アンドレ・ジャングの各氏に、また室内楽をマーク・デセニエ、イブリス・ジラールの各氏に師事。京都フィルハーモニー室内合奏団を経て、現在アマービレ・フィルハーモニー管弦楽団トランペット奏者・副楽団長及び演奏統括。プラスアンサンブル・ブリオン(金管五重奏)トランペット奏者。

関西トランペット協会常任理事。



松原 一樹 ブラス

広島県福山市出身。相愛大学音楽学部音楽学科管弦打楽器専攻を卒業。トランペットを早坂宏明氏に師事。大学在学中、飯塚一郎、アンドレ・アンリ、両氏のレッスンを受講。第8回関西トランペット協会新人演奏会に出演。第13回関西トランペット協会コンクールオケスター部門第2位。第14回関西トランペット協会コンクールオケスター部門第3位。大阪コンサートプラスコルネット奏者。

2019年4月より一般社団法人アマービレ・フィルハーモニー管弦楽団正団員。



奥 真美 トロンボーン

兵庫県尼崎市出身。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、大阪音楽大学を卒業後、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。第24回ブルクハルト国際音楽コンクール第4位。第21回“長江杯”国際音楽コンクール第2位。第7回さかい九頭竜音楽コンクール管楽器部門金賞及び、坂井市長賞受賞。第25回浜松国際管楽器アカデミー・ダグラス・ヨークラス修了。トロンボーンを森岡佐和、山下浩生、岡本哲、田中裕香各氏に師事。一般社団法人アマービレ・フィルハーモニー管弦楽団正団員。



澤村 隼 テューバ

兵庫県神戸市出身。神戸市立六甲アイランド高等学校音楽コースを経て、大阪音楽大学音楽学部を首席で卒業。第24回日本クラシック音楽コンクールテューバ部門大学生の部第1位。第22回Kobe国際コンクールC部門3位(優秀賞)第11回秋吉台コンクールテューバ部門第2位第32回ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。浜松国際管楽器アカデミーにてアニ=イエラ・フィサー(チューリッヒ芸大教授)、ジーン・ポコーニ(シカゴ交響楽団)両氏のマスタークラスを受講。テューバを岸本拓也、潮見裕章、鈴木浩二の各氏に師事。2017年アジアユースオーケストラオーディションに合格。全12ヶ国ワールドツアー、および2018年アジアツアーへ参加。元テジョン市立交響楽団(韓国)契約首席テューバ奏者。現在ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団テューバ奏者。

あなたの街にあります！「茨木市」のオーケストラ
アマービレ・フィルハーモニー管弦楽団



当楽団は「若手演奏家にもっと演奏の場を」という思いのもと、株式会社アマービレ楽器の資金提供を受け、2015年7月1日に設立。以来積極的に演奏会を重ね、公演回数は既に450回を超える。2020年に公益社団法人日本オーケストラ連盟に加盟。公演実績だけでなく他方面からの様々な支持を得ることに加え、特に歴史を重んじるクラシック楽界において、創立からわずか5年という異例の短期間で日本オーケストラ連盟に38番目のプロのオーケストラ団体として加入が認められる。茨木市を中心に幅広く演奏活動に取り組む。これまでに「定期演奏会」を15回、ソリストを主役に迎える「コンチェルトシリーズ」を21回、創設当初から根強いリピーターを獲得してきた室内楽コンサート「サロン・コンサートシリーズ」を約200回、気軽にクラシックを楽しめる「ファミリーコンサート」も定期的に開催しており、各回ともに満席となっている。令和4年度より文化庁文化芸術による子供育成推進事業巡回公演事業に採択され、文化庁子どものための文化芸術体験再興事業と合わせ100公演以上を実施。茨木市を中心とした保育園、幼稚園、学校などの教育機関への有償訪問公演、高齢者施設への依頼公演なども積極的に実施。また地域へのボランティア活動として、茨木市を中心に無償にて子供向けの訪問演奏も積極的に行う。2020年より楽団YouTubeアカウントから積極的に演奏動画を発信しており、若い演奏家の演奏機会創出や、広い世代へのクラシック音楽の振興など、より広く楽団を周知する活動等に努めている。